



人の幸せを願い、思いやる姿勢は  
りんご作りにも通じます。だからいつも畑に  
「たくさんのいのちを育ててくれてありがとう」と  
語りかけています。

沼田教会 星野智世

群馬県の尾瀬三ヶ峰高原にある星野果樹園。星野智世さんはこの果樹園を営む星野家に嫁ぎ、義父からりんご栽培を「から仕込まれ、数々の苦難を乗り越えながら現在は一人で果樹園を支えている。お客さまからの「おいしいかったよ」という言葉を何よりも幸せに感じながら、けっして手間隙を惜しむことなく、毎日りんご畑と向き合っている。

## テーマをもつて 生きる

年の初めには多くの方が、おおよその目標やテーマを決めて新年のスタートを切ると思います。テーマという特別なことのように思うかもしれませんが、あまり難しく考えることはなく、日々の暮らしの中でできることなどを、自分に合った「日々のテーマ」として設定してみたいかがでしょうか。たとえば、感謝を忘れない、怒らない、愚痴をいわない、傍を楽にする…。一瞬一瞬のそうした積み重ねによって、毎日を誠実に生きることをテーマとしてみる。

私たちが生きているのは、つねにいま・ここです。そうして目の前のご事を大事にしていくと、私たちはいつでも充実感や意義を観じて人生を歩んでいけるのだと思います。

# 立正佼成会